

良質な農林産物が出品

南関町農林産物品評会

町は11月18日、南関町農林産物品評会をJ Aたまな南関総合支所で開催しました。この品評会は、町の農林産物を多くの人に知ってもらい、農業振興に寄与することを目的に毎年、実施しています。

葉菜や果樹などの8つの部門に合計93点が出品。金賞受賞者は、翌日の「ふるさと関所まつり」で表彰されました。



▲出品された野菜などを審査する審査員たち

各賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【金賞】

やの ふさゆき 矢野 房幸=関下 (白菜)	いのうえ しげたか 井上 繁孝=久重 (安納芋)
にしだ けいすけ 西田 恵介=宮尾 (里芋コロケ)	はしもと まさる 橋本 勝=豊永 (大秋柿)
つる かつゆき 津留 克幸=細永 (茄子)	いのうえ かつみ 井上 勝實=上長田 (ひのひかり)

【銀賞】

うちごし 打越ひとみ=下坂下 (カリフラワー)	いとう あきら 伊藤 亨=豊永 (大根)
きと えいじ 城戸 英次=豊永 (ピーマン味噌)	いもうら まんざい 芋生 勤斎=相谷 (キウイ)
しまさき としひろ 島崎 敏裕=関村 (あずき)	

【特別賞】

まつざき けいいち 松崎 誠一=関町 (山芋)	まつむら こうせい 松村 公正=豊永 (柚子胡椒)
たなか けいいち 田中 啓一=関外目 (筍)	くにさき ひろゆき 國崎 博之=関東 (椎茸原木)
たなか みつあき 田中 光秋=上長田 (万次郎かぼちゃ)	

感謝の気持ちを込めて

文化幼稚園

11月23日の『勤労感謝の日』を前に文化幼稚園(久保田美智子園長)の年長児10人が22日、役場を訪問。佐藤町長に「いつもお仕事ありがとうございます」と大きな声で元気よくあいさつし、園児手作りの鉢に植えられた観葉植物を手渡しました。

同園は毎年、町内の事業所を訪問し、働いている人たちに感謝の気持ちを伝えています。

佐藤町長は「きれいなお花をありがとうございます。これを見て皆さんの顔を思い出して、仕事を頑張ります。皆さんは風邪をひかないように、元気いっぱい遊んでください」と笑顔でお礼の言葉を述べました。



▶役場を訪問した園児



▶受賞した児童たち

大切なお米を守るために

町内各小学校でかかしコンクール

町内各小学校5年生が作ったかかしコンクールの表彰式を、11月19日開催のふるさと関所まつり内で行いました。

このコンクールは田植え、稲刈り、販売や試食までの米づくりに関わり、食育の意識を高めようとする総合的な学習の授業の一環で開催。1グループ4、5人で主に古着を使って作りあげ、実際に田んぼでかかしとして使用し、デザイン性やテーマ性、耐久性など5段階の評価で実行委員の児童による審査を行い、最優秀賞と優秀賞を決定しました。

受賞した児童たちからは「頑丈に作るのが大変だった」「イメージを形にするのが難しかった」という声が聞かれました。



写真の説明

①たくさんの来場者で賑わう会場内②小原神楽③盛り上がる南関あげ積みと納豆積み対決④殿様役の井上繁孝さん⑤稚児役の佐野遥香ちゃん⑥お姫様役の竹下霞さん⑦初出店の自衛隊玉名地域事務所のブース⑧おもてなし武将隊によるステージ⑨芦北鉄砲隊による一斉射撃⑩錦野旦さんによるステージライブ



秋の風物詩 大名行列
ふるさと関所まつり

『第29回ふるさと関所まつり(主催:南関町まつり実行委員会)が11月19日、南の関うから館特設会場で開催されました。』

大名行列には住民や保育園児ら約150人が江戸時代の装束で登場しました。一行は「下に、下に」の掛け声で会場一帯を練り歩き、来場客はその姿を一目見ようと詰め掛けました。

大名行列のほかにも、葦北鉄砲隊の一斉射撃、錦野旦さんのライブ、熊本城おもてなし武将隊の演舞、南関あげ積みと納豆積み対決で、会場は大盛況。また関町商店街ではフリーマーケットが開催。農林産物即売会なども行われ、たくさんの方で活気にあふれていました。